

第 3 5 号

令和2年10月11日

山水会

発行

北海道山水会

(北海道公立学校)

事務職員協会OB会

会 長 挨拶

会 長 川 口 繁 光



暑かった夏も過ぎ、コロナ禍の中、会員の皆様にはご健勝でお変わりなくお過ごしのことと拝察いたします。

今年は、会員の皆様に参加しての総会や行事は三密を避け、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、やむを得ず中止となったのは非常に残念に思うところです。

この度、新型コロナウイルス感染症の影響により総会も中止となったことから、総会に代わる書面議決において、会長の重責を担うことになりました。至らぬところがあるかと思いますが会員の方々のご支援、ご協力をいただきながら会の運営に全力で努めたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は2月から始まった新型コロナウイルスの感染に伴い、2月には北海道緊急事態宣言が出され、不要不急の外出自粛や、マスク生活も始まりしました。

多くの方々が楽しみにされ、コース等で多くの話題があった札幌で開催される予定だった東京オリンピックのマラソンや競歩も来年に延期になってしまいとても残念です。

来年こそは新型コロナウイルスが終息し是非応援に行きたいものです。

今では、日本中、いや世界中が新型コロナウイルスの影響を受けて、毎日、テレビ・新聞での報道が続いております。アメリカではトランプ大統領まで感染し世界中のテレビ・ニュース等を賑わせており、一日でも早い快復を願うところです。

発生当初は外出さえもままなりませんでしたが、最近では経済の停滞を防ぐ意味で、GoTo トラベル等多くの施策が出され、少しずつ人の動きも多く活発になりつつあります。

自粛生活から少しずつ解放されつつありますが、新型コロナウイルス感染は、まだ毎日テレビ等で感染者数が報道されており、これからも続きそうで、まだまだ終息の見通しが見えません。

会員の皆様も新型コロナウイルスとの長期戦に向けて三密を避けるなど予防策の徹底を図り健康には十分留意され、益々充実した生活とご発展を心より祈念いたしますと共に、これからは、日一日と寒さを増します。お風邪など召さぬよう健康に留意され、ご健勝をご祈念申し上げます。

来年こそは行事への参加、総会・懇親会でお元気な顔を拝見し、お会いできることを楽しみに、これからも北海道山水会に絶大なご支援とご協力をお願い申し上げご挨拶と致します。

1 令和2年度総会書面議決の結果について

本年度の総会は書面での議決となりましたが、ご協力をいただきありがとうございました。
会員数 158 名に対し、書面表決者 107 名分が集まり、結果は次のとおりとなりました。

【議 案】

第1号議案	令和元年度事業報告	賛成 107 名、反対 0 名
第2号議案	令和元年度会計決算報告	賛成 107 名、反対 0 名
第3号議案	令和元年度監査報告	賛成 107 名、反対 0 名
第4号議案	令和2年度役員改選	賛成 107 名、反対 0 名

【結 果】

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

2 退任あいさつ

田村 裕明

この度の役員改選で、2期4年間努めさせていただきました、会長職を辞することとなりました。この間、大過なく職を全うできましたのも、会員皆様のご理解・ご支援があったものと厚く感謝いたします。

さて、改めて4年間を振り返ってみますと、会長職に就任した平成28年は会員数が200名を超えておりました。しかし、私が山水会に入会した平成19年度当時に比べると60名位の減となっています。およそ10年間でのことです。

現在、退任時における会員数は約160名と、会長職の4年間で40名の減となっています。この間における退職者の数、物故者の数には、大きな変化はありませんでした。

高齢となり退会する方々、物故者となられた方々に比して新入会員の方々の伸びが少ないことが原因と思い、いろいろと対応をして参りましたが、一向に減少に歯止めをかけることが出来なかったことが、心残りと言えます。

原因の一つとして、現状の職場を見ますと、年金制度の変化により、年金支給年齢の引き上げで定年退職イコール年金生活ではなく、定年退職イコール再任用のためかと思い、今年度は、定年退職後に再任用となり、終了後に加入を考えている方々がいるのではと、再任用終了予定の方々にも加入を呼びかけましたが、思うような結果を得ることが出来ませんでした。

今、退任に当たり、新役員のもと山水会の会員数が増え、益々発展し、そして皆様、ご健勝で過ごされることを祈念して、挨拶いたします。

3 新入会員あいさつ

・阿部 雅一 様（最終勤務校：北海道札幌工業高等学校）

「悠々自適のはずが」

4月より札幌龍谷学園高等学校にてフルタイムで勤務しています。法人総務、人事、管財、庶務と会計以外の校務に関わっています。学校法人の仕事は初めてで理事会や母体である浄土真宗本願寺との対応に戸惑っています。龍谷学園は浄土真宗のみ教を建学の精神としています。始業時には職員も含めて一斉礼拝で一日が始まります。また、入学式などの行事ではステージの中央に仏壇が現れ、演台は端に設置するなど公立学校ではありえないことに驚きと新鮮味を感じています。さて、採用された頃には定年後は恩給を貰って、旅行や趣味にと悠々自適な老後が待っているのだと思っていました。しかし、現実はその甘くありませんでした。老齢年金が支給されるまでは汗水を流して働き続けなくてはならないのです。幸いにもご縁があり、龍谷学園に拾っていただきましたが1年毎の雇用契約です。使えない者とされぬよう健康に留意し老体に鞭を打って頑張ります。山水会の皆様にはこれからもお世話になりますのでご指導の程、よろしくお願い致します。

・島 昌弘 様（最終勤務校：北海道札幌手稲高等学校）

札幌手稲高等学校を3月末に定年退職をしました。

新型コロナウィルスの影響で生徒への退職の挨拶の他、学校、事務長会をはじめすべての送別会が自粛となり、事務長会の皆様にもご挨拶ができなく、なにか物足りなく寂しい退職となりました。

退職後は、再任用主任主事（短時間5分の3勤務）として札幌琴似工業高等学校で勤務しております。

毎日の短時間勤務で14時には勤務を終了し、自宅に15時位に帰宅しています。

現役時代とは違い余裕があることを想定していたのですが、校舎が改築後23年経過し様々な補修が必要になってきていること、コロナウィルス関係の工事等及び教育情報ネットワーク工事と財産を担当している関係からなかなか想定どおりにはならない状況です。

とりあえず健康状態は良好なので、自分に与えられた業務をしっかりこなしつつ第二の人生を過ごしていこうと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

・菅谷 公男 様（最終勤務校：北海道札幌平岡高等学校）

「山水会入会あいさつ」

本年3月31日に札幌平岡高校の勤務を最後に定年退職いたしました。昭和58年4月に道東の遠軽高校を振り出しに、37年間で10校に勤務しました。

退職後ですが、今から実務をやる自信は全くありませんし、また家庭の事情で郡部に行

くこともできませんので、再任用の道に進む選択肢は、私には全くありませんでした。とりあえず1年ほど休養し、その後は今までとは違う仕事をする予定です。お陰様で今の時代は、求人誌や求人サイトを見ると、星の数ほど求人がありますので、次はどんな仕事をしようかとワクワクしております。

休養当初は、コロナによる外出自粛もあったため、1ヶ月ほど家の中の片付けに専念し、家の中が非常にすっきりしました。その後10日間をかけて、今まで勤務した10校の土地を車中泊で回ってきました。10校中2校の浦幌高校と熊石高校はすでに閉校になっており、熊石高校はすでに校舎も解体され更地になっており、公宅だけが寂しく残っていました。

その後8月からは1ヶ月かけて、以前から退職後に行こうと決めていた、車による日本一周の旅に出ました。GOTO トラベルの恩恵を受けながら、東北・関東・中部・近畿地方の26の都府県を回り、約6,500 kmを走行してきました。今はナビがあるお陰で、運転が本当に楽で助かりました。

10月からは、スタッドレスタイヤに履き替えて、残りの中国・四国・九州・沖縄方面の20の県を、コロナウィルスに気をつけながらしばらく旅をしてくる予定です。

今後は、早起き、片付け、運動の3つを心がけて、人生を歩みたいと考えています。

これから山水会の新会員としてお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

・成澤 義明 様（最終勤務校：北海道札幌白陵高等学校）

「自粛生活」

昭和58年4月に標茶高等学校を振り出しに普通高校4校、商業高校1校、農業高校2校、特別支援学校4校、今年3月札幌白陵高校で退職しました。4月からは札幌あすかぜ高校で3／5時間勤務の再任用職員として働いております。

コロナウィルスの感染不安ですすきのから足も遠ざかり、自宅で過ごすことが多くなり将棋の藤井2冠の対局を見たり、Y o u T u b e で革職人の動画を見て過ごしています。

自分でも作ってみようと道具と素材を買って財布とショルダーバッグを作りました。

次は鱈の皮で時計のベルトを作る予定です。

※ 成澤様からは作品の写真をいただきましたが、残念ながら鮮明に印刷することができなかったため、ここでは割愛させていただきましたので、ご了承願います。

・桧山 和治 様（最終勤務校：北海道伊達高等養護学校）

今年度、仲間入りをさせていただきました。よろしくお願いします。

退職と言っても、フルタイム再任用で4月1日から勤務しているので通常の転勤のような実感です。（給料がダウンしたのは実感しました・・・）

小学生時代釧路に住んでいたもので、47年振りですが多少の土地勘は残っていました

(街は変わりましたが)。

年齢は気にしないつもりでも、釧路から江別の自宅への300kmのドライブは、やはり堪えます。15年くらい前なら楽勝でしたが。健康増進のためGを再開してみましたが、100も全然切れない状況で、もう少し修行します。

皆様、健康と事故にお気をつけてお過ごしください。

・北岡 光彦 様 (最終勤務校：北海道岩見沢農業高等学校)

「よろしくお願いします」

この度、山水会に入会させて頂くことになりました。どうぞよろしくお願いします。

私事ですが、この3月、北海道岩見沢農業高等学校事務長を最後に58歳で退職しました。小学校の事務職員として採用され、その後、普通高校、職業高校、支援学校、教育局と36年間、関係する方々に支えられたことに感謝いたします。

この4月から学校法人酪農学園に勤務することとなりました。私にとっては、小学校から大学までの教育現場での勤務を経験することができ満足しています。

人生の一区切りとなる定年退職と違い仕事をし終えたという満足感もなく、緊張感を持ち意欲的に仕事に取り組んでいる次第です。

今、振り返るとどんな人と出会えるかによって、大きく生き方が変わってきたと強く感じます。

これからも沢山の方々と出会い、豊かな人生を進みたいと考えます。

山水会の活動を楽しみにしております。

祝 傘寿・卒寿おめでとうございます

卒寿 重田 政幸 様

傘寿 加納 勝利 様 伊藤 信春 様 村井 良吉 様 籠山 榮 様

卒寿・傘寿の受賞のお礼と会員の皆様によりしくお伝えくださいとのメッセージが届いております。

加 納 勝 利 様

「傘寿を迎えて」

早いもので私も 80 歳。子供の頃はもうこの世にいないと思っていました。しかし現実にはこのような状況です。

さて、山水会は私の第二の職場である町村教育委員会が石狩教育局の中にあることから役員も長くやり、酸いも甘いも多い中、特に思い出させるのが、今回自分が受け取ることになった「この賞」を東京方面へ引っ越した方へ送ったところ、よくよく調べたら亡くなっていることが分かり、条件を満たしていることから話をして、娘さんに受け取っていただきました。

私は、十勝の上士幌町生まれで、子供の頃は野や山をかけめぐり、真っ黒になったことが最近のように思い出されます。

最後になりますが、会員皆様の御健康と山水会の発展をお祈りいたします。

伊 藤 信 春 様

「懐かしき思い出」

この度は、傘寿のお祝いの品をいただき有難うございました。

私は、偶然が重なり事務職員として学校に勤務することになり、以来、35年7ヶ月12校を経て退職いたしました。その後、教育関係の仕事に7年携わりました。

勤めを終えてからは、月日の過ぎるのが速く、社会の進化に対応することが難しくなったことを実感していました。

昨今は、過ぎし日に思いをはせることが多くなり、勤務した学校のこと、関わった地域のこと、とりわけ様々なご支援、ご指導をいただいた先輩、同僚、後輩、何かとお世話をいただいた地域の方々を懐かしく思い浮かべております。

過ぎたことを思うのは老いた証などと言われますが、これも人生と達観しています。

これからは、無理をせず、趣味などを楽しみながら過ごしたく思っています。

おわりに、会員皆様の御健勝と山水会の益々のご発展を御祈念申し上げ、お礼とさせていただきます。

村 井 良 吉 様

「傘寿を迎えて」

この度は、傘寿のお祝いをいただき、ありがとうございました。

顧みますと、昭和38年5月公立学校事務職員として鷗川中学校勤務を命ぜられ、昭和45年4月倶知安農業高校へ異動となり、その後、全道を転々と異動。平成13年3月に札幌啓成高校で定年退職を迎え、38年間で10校の勤務で学校事務職員を終えました。その間、多くの方々のご支援、ご指導、ご厚情をいただき感謝の念を新たにしているところです。

最初の勤務地鷗川では春になると河口でアカハラ釣りが始まり、夏は砂浜でハモ釣り、秋は川でシシャモ釣り（今は禁止）に熱中。次の勤務地倶知安では尻別川、余市川、朱太川でアユ、ヤマベ釣り、岩内沖、寿都沖、島牧沖では船釣りに熱中。また、山菜も豊富で山菜取り、ニセコが近く冬になるとスキーも励み、倶知安を離れるときは、趣味は釣り、山菜取り、スキーとなっていました。その後の異動先でもこれが続き、楽しかった思い出が目には浮かびます。

この趣味は、退職後も続いておりましたが、年をとるごとに回数と行動範囲が減少し今は、家の周りの狭い畑での家庭菜園と町内会同好会のパークゴルフになってしまいました。

末筆ですが、山水会の発展と皆様方のご健勝を祈念申し上げ、お礼とさせていただきます。

籠 山 榮 様

「傘寿をむかえて」

この度は、傘寿のお祝いをいただき、誠に有難うございます。

顧みますと、在職中は、先輩、同僚、後輩の多くの皆様に多大なるご支援、ご厚情を賜りましたこと、今なお心から感謝申し上げているところでございます。

退職後は、地域の皆様との様々な活動を通して多くのことを学んでいます。

人生山あり、谷ありますが楽しく過ごしています。現在、新型コロナウイルスの感染が拡大しておりますが、三密を守り、「うつさない・うつされない」ように、この大変な時期を皆さんと共にのりきりたいと、心から願っております。

最後に、北海道山水会のご発展と、会員皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

お 知 ら せ

会員の皆様の健康増進と地域会員相互の親睦・親交を深めるため、本会では助成金を出しております。

次のような条件が整えば助成金をお届けしますので、是非これを活用して地域仲間の活性化を図ってください。

記

- 1 事業内容 パークゴルフ、交流会等
- 2 参加人数 会員5人程度を含む人数
- 3 開催日 令和 年 月 日
- 4 地区区分 道南（函館市、近隣）、道北（旭川市、近隣）、道東（帯広市、近隣）
*原則として区分は支庁を単位としますが、隣接の支庁と合同での開催でも可とします。
- 5 助成金 5,000円
- 6 送金方法 銀行振込（銀行名、口座名義人、口座番号）

来年の総会は、9月4日（土）15時からです。

会 場 「ホテル札幌ガーデンパレス」

札幌市中央区北1条西6丁目 TEL 011-261-5311

たくさんの会員の参加をお待ちしています！

【編集後記】

「山水会会報第35号」をお届けします。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、日常の風景がすっかり変わってしまった日々が続き、終息の目途すらたたない状況です。1日も早くごく普通の生活戻れることを願ってやみません。これからは紅葉の季節、そして冬に突入していきます。会員の皆様におかれましては、風邪やインフルエンザ等にかかることのないよう、くれぐれも健康に留意され、楽しく充実した毎日を過ごされるよう祈念申し上げます。

なお、本会についてのご意見、ご要望がありましたら、下記役員まで連絡願います。

（連絡先）

・庶務関係 幹事長 佐々木 修

・会計関係 幹 事 鶴田 靖子